

夏休みの制度説明会に105名が参加

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は8月10日（火）から15日（日）、担当する横浜市港南区など6区で自衛隊制度説明会を実施した。

説明会には、7月1日の高校3年生に対する募集解禁に合わせて送付したダイレクトメールからの申し込みやホームページ・SNSの他、市街地広報で受け取ったチラシを見て来た人など6日間で保護者を含む105名の方々が参加した。

説明会には、現役防衛大学校・防衛医科大学校看護学科の学生、女性パイロットや航空管制官からも支援をうけて種目別（分野別）に説明を行い、パンフレットではわからない学校での生活や受験勉強のやり方などを聞き、参加者は貴重な機会に積極的に質問をしていた。

説明を聞き終えた人たちからは「自衛隊について先入観や誤解が多かったことが分かった」「現役学生の話を通じて、資料では知ることができないことを知ることができた」「とても参考になった。子供とよく話をして今後の進路について考える」等の様々な感想があった。

また、コロナ禍での説明会ということで十分な広さの複数の部屋を準備し、参加者の検温やアルコール消毒の徹底を実施するとともに使用の度に机やイスの除菌を行い、説明者はマスクとフェイスシールドを着用する等コロナ対策を万全にして参加者に不安を与えないよう着意して実施した。

上大岡募集案内所では「コロナ禍で説明会の告知や会場に制限がある中でも、多くの方に自衛隊を進路の一つとして考えていただくきっかけができた。今後あらゆる場を活用して募集対象者に自衛隊を理解してもらい、一人でも多くの受験者確保につなげていきたい」としている。



【港南区】



【磯子区】



【泉区】



【金沢区】



【栄区】



【戸塚区】

